

平成26年度事業計画書

当センターは、昭和49年3月に財団法人徳島県土木技術協会として設立され、平成12年4月財団法人徳島県公園緑地協会と統合、平成18年4月財団法人徳島県下水道技術センターと統合して、財団法人徳島県建設技術センターとなり、平成25年4月1日に公益法人制度改革により公益財団法人へ移行し、公益財団法人徳島県建設技術センターに名称を変更し、現在に至っております。

「建設行政の円滑かつ適正な執行を支援するとともに、建設技術者の資質の向上を図り、また、適正な公共施設の管理運営等を行うことにより、建設事業の振興と良質な社会資本の整備や維持管理を推進し、もって地域社会の健全な発展、県民の福祉の向上及び県民の安全安心に寄与すること」を目的に、より効率的な行政補完機能の確立を目指し努めてきました。

近年の建設行政を取り巻く環境が変化する中で、当センターの果たすべき役割は増しております。このため当年度も、今まで以上のコスト削減や技術力の向上、業務の効率化、経営基盤の更なる安定化に取り組み、県及び市町村と密接な連携を図りながら、公益財団法人としての役割の発揮に努めてまいります。

公益目的事業（公1）

1 技術支援事業

- [1] 土木建設に関する発注者支援業務
県及び市町村の建設事業等に係る測量、設計、積算、監督補助
- [2] 下水道関連
 - (1) 鳴門市・板野町・吉野川市から下水道の地域住民サポート事業を受託
 - (2) 下水道の普及及び啓発活動

2 人材育成事業

- [1] 1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会の開催
- [2] 研修
県職員新規採用・新任土木技術職員研修の実施
徳島県土木技術業務発表会、技術研修会等の実施
被災宅地危険度判定士育成研修の実施等

- [3] 講師派遣
2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会に講師を派遣
- [4] 下水道排水設備工事責任技術者試験の実施及び登録

3 災害対応事業

- [1] 徳島県防災エキスパート
徳島県防災エキスパートの事務局として、登録者の研修や各種防災訓練への参加。活動支援としてボランティア保険加入料を負担する活動を行っている。
- [2] 徳島県建設業BCP認定
巨大地震の発生に備え認定委員会事務局として、建設業者における災害時の事業継続計画（建設業BCP）策定を促進させ地域の防災力向上に貢献する。

4 公園管理事業

徳島県日峯大神子広域公園、徳島県文化の森総合公園、徳島県新町川公園、徳島県蔵本公園の指定管理者に当センターが平成24年度から3年間指定されたことを受け、県に提出した事業計画書に基づき平成26年度は次の事業を行います。

[公園管理事業]

- [1] 日峯大神子広域公園の維持管理業務
 - (1) テニスセンター及びその附属施設の運営・利用管理
 - (2) テニスコート等の使用料徴収
 - (3) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
 - (4) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (5) 園内の巡視
 - (6) デイキャンプ 施設の利用管理
 - (7) 公園の利用者指導

- [2] 文化の森総合公園の維持管理業務
 - (1) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
 - (2) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (3) 園内の巡視
 - (4) 公園の利用者指導

- [3] 新町川公園の維持管理業務
 - (1) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
 - (2) 園内の清掃及び廃棄物の処理
 - (3) 園内の巡視

(4) 公園の利用者指導

[4] 蔵本公園の維持管理業務

- (1) 園内の植栽、花壇、園路、駐車場及び遊具等の維持管理
- (2) 園内の清掃及び廃棄物の処理
- (3) 園内の巡視
- (4) 公園の利用者指導

[5] 自主事業

- (1) 広報紙「こうえん」の発行
- (2) ホームページやパンフレット等による情報発信
- (3) 公園の管理運営や施設に関する利用者ニーズを把握する利用者アンケートの実施
- (4) 都市公園の管理運営に関する調査研究事業
- (5) 地域の人々との連携強化及び情報交換などにつながる地域連絡協議会の開催
- (6) 公園ルールなども含めた愛犬のしつけ教室の開催
- (7) 親子による公園の利用機会の増進と自然に触れる野外体験教室やネイチャーゲーム大会の開催
- (8) テニスコートの利用促進及び利用者サービスの向上につながるテニス教室の開催と用具のレンタル及び県内外からの合宿の誘致
- (9) 公園の利用促進及び利用者満足度の向上につながる公園ツアー（樹木観察会）の開催
- (10) 四季折々の美しさをより多くの方々に気付いて頂く写真展示会の開催
- (11) 当センターの職員による清掃ボランティア活動
- (12) シルバー世代の公園利用者の為、健康保持のウォーキング教室の開催
- (13) テニスセンター管理棟やこども広場管理室前を常時季節の草花で飾り、来園者に季節感を味わって頂く、花いっぱい活動の実施
- (14) 夜の公園の魅力アップの為、LEDによるライトアップの実施
- (15) 災害に強い公園を目指し、災害発生時の対応のための訓練の実施
- (16) 全国「みどりの愛護」のつどい記念行事の開催
- (17) 徳島南環状道路文化の森 I C（仮称）関連事業の実施

5 下水道管理事業

下水道施設は恒久的施設であり、日々流入する汚水を放流水としての水質基準に適合させること、及びその過程で発生する汚泥を適切に処理し続ける必要があります。このため当流域下水道の施設特性、地域の特性等を十分理解した上で、効果的及び効率的な運転管理を基本方針に管理運営を行います。

旧吉野川流域下水道の指定管理者に当センターが平成25年度から3年間指定されたことを受け、平成26年度は次の事業を行います。

[下水道管理事業]

[1] 旧吉野川浄化センターの運転管理業務

(1) 運転操作監視業務

- ア 水処理施設の運転及び管理
- イ 汚泥処理施設の運転及び管理
- ウ 電気機器や機械機器の異常や故障時の原因調査と応急措置

(2) 点検業務

電気機器及び機械機器の正常な運転を確保するための日常点検、定期点検及び臨時点検

(3) 水質検査業務

- ア 処理水等の水質検査
- イ 水質検査業務のデータ整理

(4) 下水汚泥等の処分業務

- ア 産業廃棄物運搬、処分の許可業者への委託
- イ 産業廃棄物管理票の作成等
- ウ 下水汚泥処分のために必要な成分分析
- エ 運転管理業務のデータ整理

[2] 幹線管渠施設の管理

(1) 幹線管渠施設埋設道路及びその周辺の状況調査

(2) 各マンホールの内部状況、下水の流下状況等の確認のためマンホール内目視調査

[3] 機械設備及び電気設備保守点検業務

保守点検計画表に基づく、機械設備、電気設備、マンホールポンプ及び幹線流量計設備等の精密な保守点検業務

[4] 放流先公共用水域調査

放流水が公共用水域に与える水質影響等を把握するための水質調査等

[5] 自主事業

(1) 旧吉野川浄化センター見学会の開催

(2) 「下水道の日」普及啓発街頭キャンペーン

(3) 県、市町と連携して、県庁や市町役場等で下水道に対する理解と関心を高めるためのパネル展の開催

(4) 流域下水道への加入促進のためのパンフレット作成

- (5) 旧吉野川浄化センターにおいて、処理水による魚類の飼育展示
- (6) 県、流域下水道整備地区の1市4町と連携して、市町の小学校等で下水道に対する理解と関心を高めるためのパネル展の開催
- (7) 下水道の普及啓発を図るため、県、市町と連携して標語コンクールの実施
- (8) 当センターの車に駆け込みマークシールを貼り付け、「子ども110番の店及び車」活動に協力
- (9) 小学生を対象に、県、流域下水道整備地区の1市4町と連携して、環境学習出前講座の実施
- (10) 下水を処理したときに発生する汚泥の有効利用についての調査研究
- (11) 研修会の実施

[6] 下水道施設の維持管理のための技術者育成

地域への貢献として、下水道処理施設の維持管理における地元企業の育成を図るため、旧吉野川浄化センターの維持管理業務や、研修会の開催を通じて、下水道管理技術者の育成に努める。

6 技術者人材クラスター事業

当該事業は、徳島県の退職技術職員等を登録かつ人材育成し、技術者不足が深刻である市町村・民間企業・大学等への人材情報の提供等を行い、平常時の技術支援はもとより、発災時の復旧支援活動に貢献することにより、喫緊の課題である社会資本の老朽化対策や南海トラフ巨大地震に備えた事前防災・減災対策に対応することを目的としている。そのため、当センターに事務局を置き、下記の業務を行う。

- [1] 技術者及び技術情報の収集・管理
- [2] 県・市町村・民間企業・大学などのニーズの掘り起こし及び把握
- [3] 技術者情報の提供等
- [4] 研修・講習会による、登録技術者の技術力向上

収益事業 (収1)

自動販売機売上手数料事業

公園利用者の利便性の向上を図るとともに、売上手数料収入で公益事業の推進に資するため、公園における便益施設の管理等を行う。